

市長メッセージ<緊急事態宣言の解除を受けて>

本日、福岡県の新型コロナウイルス感染症に係る「緊急事態宣言」が解除されました。指定からの約1月半の間、社会経済のあらゆる面に影響を及ぼす厳しい休業要請でありましたが、多大なるご協力をいただきました市民の皆さまに心から感謝を申し上げます。また、今後も、感染リスクが非常に高い一部の業種では、引き続き休業要請が行われることとなりますが、何とぞ、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

市民の皆さまのご協力により、久留米市では5月2日以降、新型コロナウイルス感染症の陽性患者は確認されていませんが、これまでに46名の陽性患者が確認されました。この間、膨大な健康相談、PCR検査の実施、陽性患者の治療、療養施設の開設など、多くの皆さまの献身的な支えにより、この難局を乗り越えることができました。医療関係者をはじめとする関係者の皆さまには、改めましてお礼を申し上げます。

福岡県の「緊急事態宣言」は解除されましたが、私たちの生活から新型コロナウイルス感染症の脅威が完全に消え去ったわけではなく、長期化することを見据える必要があります。私たちは、この脅威に立ち向かっていくため、人との距離を確保し、外出時にはマスクを着用するなどの「新しい生活様式」を日常に馴染ませ、一人ひとりが行動変容を心掛けていかねばなりません。

久留米市では、今回の感染症の影響で変化した市民生活に日常を取り戻すこと、また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた皆さまを支援することにさらなる尽力をまいりますので、引き続きご協力・ご支援をお願いします。

令和2年5月15日

久留米市長 大久保 勉